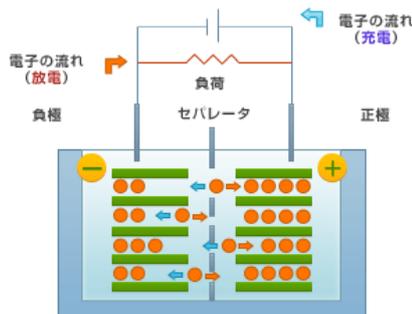


ベンチャー企業シーズ

企業名：ダブル・スコープ(株) 英語名：W-SCOPE Corporation		
連絡窓口：代表取締役社長 崔 元根		
住所：〒141-0032 東京都品川区大崎 5-1-11 住友生命五反田ビル 10 階		
TEL：03-5436-7155 (代表)	FAX：03-5436-7156	資本金：41 億 1,944 万円
従業員数：113 名	URL： http://w-scope.co.jp/	Eメール：inquiry@w-scope.co.jp

リチウムイオン二次電池用セパレーターの役割



リチウムイオン電池用セパレータには、一般的にポリオレフィン製の微多孔膜が用いられており、正極材と負極材を隔離しつつ、正極・負極間のリチウムイオンの伝導性を確保する役割があります。また電池が異常発熱し高温状態になった場合、ポリオレフィンが溶融して孔を塞ぐ安全機能（シャットダウン特性）により、リチウムイオンの移動を阻止して安全に電池の機能を停止させる重要な役割があり、電池の安全性を担っています。

【コーディネーター所見（何故この企業を選んだか？理由）】

設立 2005 年と新しい。これからの新エネルギー関連の中でも電池分野は期待される業界であると考えられる。リチウムイオン二次電池は現在使用されている電池の中で広範に使用されているものであるが、この主要な材料の中で難易度の高い高機能のセパレータを量産する技術を持っていること。

【大企業ニーズから見た選択項目】

分析・評価 試作 アウトソーシング ナノテク・微細加工技術活用 新技術導入 その他
注釈：顧客に合わせた仕様の製品を量産してくれること。

【ワンポイントアピール・得意とする技術】

リチウムイオン二次電池の主要材料は、正極材、負極材、電解液、セパレータです。これら以外に、銅箔、バインダー、添加剤など関連部材は、20～30 点ありますが、電池の性能と原価は主要材料によってほとんど決定されています。セパレータには、一般的にポリオレフィン製の微多孔膜が用いられています。この製造には材料及び添加剤、補助材料の配合技術及び押出機における混合技術がノウハウとして使われます。また生産技術として逐次 1 軸個別延伸法により高い量産性を実現しています。

【主要事業・主要製品】

ダブル・スコープグループは独自の高分子フィルム技術を駆使したリチウムイオン二次電池用セパレータの製造・販売を主たる事業としています。高分子フィルムは情報通信、民生器機、輸送機、産業機器、医療等の幅広い分野で私たちの生活をより便利に、快適にすることに役立っています。

【主要顧客市場】

自動車・鉄道 航空・宇宙 エネルギー・環境 医療・福祉 エレクトロニクス
家電 情報通信 建築・建設 食品・農業 バイオ その他

【国際規格等の取得状況/主な表彰履歴等】

【主要取引先】

主に海外電池メーカー等

【備考】2011 年 12 月東京証券取引所マザーズ上場 証券コード 6619